

2009年度 鳥羽・志摩中学校総合体育大会（サッカーの部）要項

1. 日時及び会場

- ・2009年7月18日（土）・19日（日）（予備日 21日）
- ・浜島中学校グラウンド

2. 試合球

- ・公認5号球手縫い各校1球

3. 責任者

- ・全体 山崎長敏
- ・会場 山崎長敏
- ・記録 山崎長敏
- ・審判長 松井暁彦
- ・競技 中井聡寿 竹村速視 石井太佳夫 古橋雄洋 中田実穂
二村公朗 須場幸和 山崎雄也 倉田昌彦

4. ルール及び注意事項

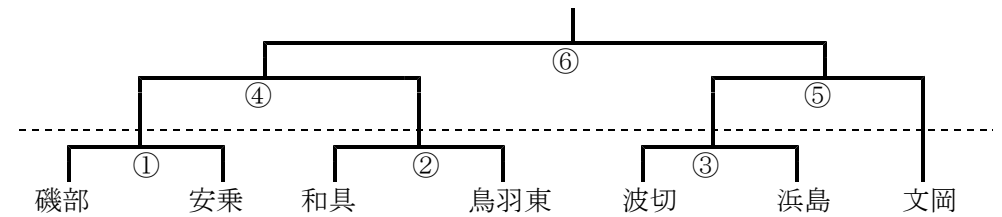
- ・平成21年度日本サッカー協会競技規則に準ずる。
- ・ウォーターブレイク（給水時間）を採用する。（水筒可）
- ・ウォーターブレイク中はコーチングをしない。
- ・レガースは着用。装飾品は認めない。ユニホームの身だしなみに注意すること。爪は切っておくこと。
- ・大会登録人数は18名とし、選手の交代は自由交代とする。（登録用紙を提出）
- ・メンバー表は大会当日の朝に提出する。（なお、変更については事前に報告する。）
- ・警告（累積）2回、およびレッドカードによる退場者は次の試合の出場を停止する。その後の試合については本部で別途協議し、監督に伝えるものとする。
- ・給水ボトルの設置はタッチライン後方で副審の走路の妨げにならない位置に置く。またはゴールマウス付近とする。
- ・PK戦の前に、ピッチ内で給水を取ることができる。なおピッチ内に入れるのは監督かコーチ1名とする。PK戦の指示を行っても良い。
- ・県大会の基準を満たす場合、外部コーチのベンチ入りを認める。（2名までとする）ベンチ内は監督1名、引率1名、コーチ2名までとする。校長・教頭は本部席とする。
- ・保護者の応援はタッチライン後方でプレー、ベンチの邪魔にならない場所とする。なお、プレー等に影響がある場合、責任者が移動を指示する。

5. 試合方法

- ・7チームによるトーナメント戦で行う。（準決勝・決勝戦は2日目）
- ・試合時間は30分ー5分ー30分とし、決しない場合は5分間の休憩後、5分ー5分の延長戦を行い、それでも決しない場合は、5人制のPK戦を行う。

6. 組み合わせ

開会式…9:00～ 試合開始…9:30～



第1日目

- ① 9:30～ (審判 浜島中 予審)
- ② 11:00～ (審判 ①負け 予審)
- ③ 12:30～ (審判 ②負け 予審)

第2日目

- ④ 9:30～ (審判・予審 各校顧問・外部コーチ)
- ⑤ 11:00～ (審判・予審 各校顧問・外部コーチ)
- ⑥ 14:00～ (審判・予審 各校顧問・外部コーチ)

*決勝については2時間30分の休息をチームに与える。

*2日目の準決勝・決勝は、審判団は顧問で行う。

*2日目の審判割り当てについては、1日目終了時に決定する。

7. 県大会及びプレーオフ

- ・優勝チームは県大会出場の特権を得る。
- ・準優勝チームは南勢地区のプレーオフの特権を得る。（県大会出場権を争う。）

日時 7月23日（木） 予備日 24日（金）*荒天順延

会場 伊勢立港中学校G

大会規則

- ①大会規則は2009年度日本サッカー協会競技規則に準ずる。
- ②試合時間は30分ー5分ー30分の決定戦をおこなう。決しないときは、5分ー5分の延長戦をおこなう。なお決しない場合はPK戦をおこなう。
- ③選手交代はGKを含め随時7名まで認める。（自由交代制）
- ④1試合警告2回で退場とする。

- ・組み合わせ（3チームリーグ戦）

9:00～鳥志 v s 伊度 11:45～伊度 v s 尾北 14:30～鳥志 v s 尾北

- ・その他 ・参加費2000円

8. その他

- ・優秀選手は優勝チームから3名、準優勝チームから2名、その他のチームから1名ずつとする。